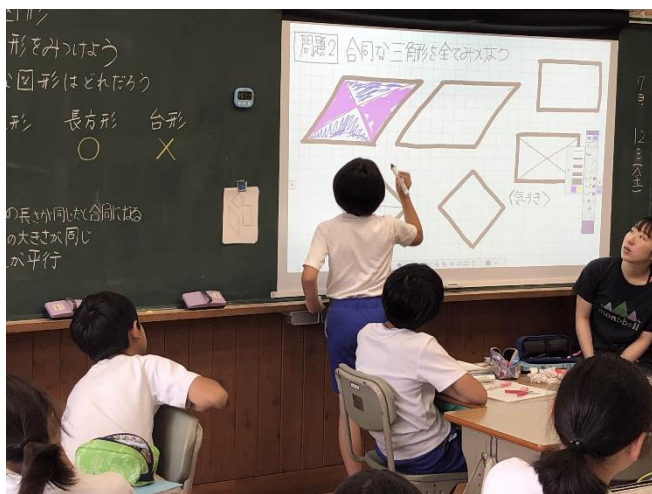


小中学校ICT環境整備事業



電子黒板による授業風景

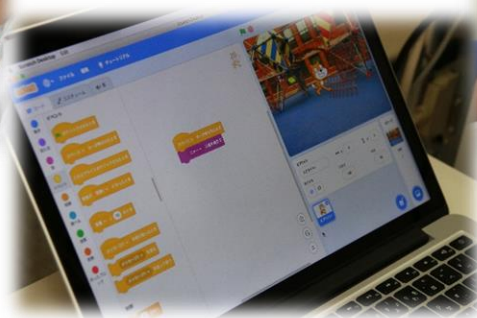
令和2年度からの新・学習指導要領実施に向け、平成30年度に小中学校ICT環境整備事業として、木島平小学校の図工室を除く全教室、木島平中学校の全教室に電子黒板を、小学校に60台、中学校に30台のタブレット端末を整備しました。また、令和2年度にGIGAスクール推進事業として、全児童・生徒に1人1台のタブレット端末を整備しました。

小中学校では各教科の学習目標を達成するために児童生徒がICTを効果的に活用しています。児童・生徒からは「プロジェクターで映すと、文字や絵がよく見えるので、算数などの問題のやり方がよくわかる。」「特に図形の学習では、プロジェクターだといろいろな色が使え、しかも色が重なっても見やすいので考えやすい。」といった意見が聞こえます。

※GIGAスクール構想：児童生徒に1人1台の学習者用端末と、クラス全員が一度にアクセスしても利用できる通信環境を整備すること



プログラミングの授業風景



令和2年度からのプログラミング教育必修化に先立ち、令和元年度から先行してプログラミングの授業を実施しています。